

大野一区

ニュース



大野第一区基本方針



区長 野田 崇

日本で2020年1月に突然始まった新型コロナウイルス感染は、流行・衰退を繰り返しながら第8波の流行期まで行動を制限されている間、3年間で約3,345万人が感染し約74,000人（政府発表）が死亡する事態になってい

ます。

この状況下において“住み続けたい街”を目標にしている大野第一区は、コロナ禍にあっても様々な工夫をしながら自治会の役割を果たそうとしましたが、行動制限下の3年間は十分な活動ができませんでした。多くの事業が中止に追い込まれてしまいました。

しかし、政府は2023年5月8日より、「新型コロナウイルス感染症を、第2類感染症からインフルエンザと同じ行動制限の無い第5類感染症に移行する」としました。

そのおかげで2023年度は、3大行事の防災ファミリー大運動会・夏まつり・餅つき大会において過去最大数の参加者があり、

盛大に開催することが出来ました。

新型コロナウイルスが第5類感染症に移行しても、流行を想定しながら感染防止対策を講じて、2024年度事業を進めて参ります。

2021年6月1日に、廿日市市大野第一区は法人格を持つ地縁団体に認可されました。法人格を持ちましたので、2021年9月27日に着工し2022年2月に完成、4月1日からの供用開始となった赤崎集会所は、その年の6月に“廿日市市大野第一区”名義で法務局に所有権登記して廿日市市大野第一区の財産となりました。

赤崎集会所が宮島口地域活動の拠点となり、コミュニティが充実するよう有効・有用に活用します。

法人格を持ったとしても、大野第一区の活動に変化はありません。防災ファミリー大運動会・夏まつり・餅つき大会の3大行事を中心にコミュニティ力を向上させながら、福祉事業・防災活動・環境整備・防犯青少年育成活動を展開していきます。

区民のみなさまのご支援とご協力なしに廿日市市大野第一区は成立しませんし、“住み続けたい街”になりません。

役員一同は、会員のみなさまのご支援とご要望を受け、“住み続けたい街づくり”の先頭に立ちたいと思います。



大野第一区自治会 令和6年度副区長紹介

この陣営で頑張りますので宜しくご支援願います

中川 和之
総務部会
会計担当



佐久間 正
行事推進部会
宮島口1・4丁目担当



重枝 和代
総務部会
宮島口2・3丁目担当



正月谷 孝幸
総務部会長
宮島口上1丁目担当



島 啓二
防災部会長
宮島口上2丁目担当



石本 哲郎
行事推進部会長
福面1・2丁目担当



清田 克己
総務部会
福面2丁目担当



田村 裕子
福祉部会
福面3丁目担当



上田 敦子
総務部会
宮島口東1丁目担当



藤原 優
環境衛生部会長
宮島口東2丁目担当



藤井 孝宏
福祉部会長
宮島口東3丁目担当



令和6年度 活動計画組長事前説明会

総務部会 正月谷 孝幸

5月に開催される通常総会より前に、4月1日から始まる新年度の活動計画や事業と、通常総会への提出議案などを組長に事前説明する必要があります。そのため、令和6年度活動計画事前説明会を4月13日(土)、大野東市民センター大ホールで開催しました。

昨年まで新型コロナ対策のため、午前は宮島口と福面、午後は宮島口上と宮島口東の地域別の二部制としておりましたが、今年度は全地域一同での開催が可能となり、1度の回数で実施しました。



令和6年度 通常総会

総務部会 正月谷 孝幸

認可地縁団体として3度目の通常総会を、5月18日(土)に大野東市民センター大ホールで開催しました。書面表決(議決権委任方式)により委任数が会員数の半数以上を満たしたので、総会は成立となりました。

野田区長の基本方針の説明より始まり、5議案を審議した後、寄せられた意見表明書に対する役員会の見解を説明しました。5議案はいずれも賛成多数にて可決承認されました。

会議の閉会后、会場で使用した机や椅子の片付けや掃除等を組長さんがお手伝いしてくださいました。まことに、ありがとうございました。



防災ファミリー大運動会

行事推進部会 石本 哲郎

5月19日(日)に、41回目となる防災ファミリー大運動会が開催されました。前日までは5月とは思えない暑い日が続いていましたが、当日は強い日差しが影を潜め、運動会にふさわしい天候となりました。



開会式

柿の浦太鼓の力強い演奏の後、赤・青・黄の3チームによる対抗戦が行われ、かけっこ、綱引き、玉入れなど、大人も子供も一緒になって楽しむことができました。皆さん真剣に競いながらも笑顔があふれていました。



柿の浦太鼓

障害物競争では、小さな子供たちが一生懸命に走る姿が可愛かったですね。



障害物競争

綱引きでは、男性も女性も渾身の力をふり絞って綱を引いていました。



綱引き

チーム対抗リレーは、大歓声の中で盛り上がりましたね。



チーム対抗リレー

中でも特に人気だったのは、パン食い競争だったようです。



パン食い競争

競技は一進一退を繰り返しながら、青チームの優勝となりました。



優勝旗授与

昼食は全員で非常食づくりを体験し、炊き出しのご飯とレトルトカレーをいただいたのですが、おいしくてお代わりをした人もいたようです。



昼食の様子

おかげ様で子どもたちの笑顔と歓声が印象に残る運動会となりました。参加していただいた区民の皆様、会場の設営や競技の進行などで協力いただいたスタッフの皆様、本当にありがとうございました。

柿の浦集会所納戸改修

総務部会 正月谷 孝幸

3月4日(月)に柿の浦集会所の納戸を改修しました。これは大野第一区が認可地縁団体として法人化されたことで、法律で定められた書類(決算報告書、財産目録、会議議事録及び関係書類など)を5年間保管することが義務付けられたためです。

納戸の約半分に仕切り板をはめ込み、書類用の保管スペースを設置しました。役員などの方々のご協力で13時30分から開始し、16時頃に作業を終了しました。



新1年生下校見守り

防犯青少年育成部会 坂本 幸雄

阿品台西小学校、及び大野東小学校の新1年生の下校見守りが、4月10日(水)から16日(火)まで、小学校の先生とボランティアの随行により行われました。

1年生は下校初めで不安もあったでしょうが、引率終了場所に迎えに来られたお母さんお父さんを見ると、走って飛びついていました。次第に下校に慣れてきたようで子供の成長を垣間見た1週間でした。ご協力いただきました皆様ありがとうございました。



スピードダウン作戦

防犯青少年育成部会 坂本 幸雄

春の交通安全運動の一環として、4月8日(月)・9日(火)の朝7時から8時までピアック青葉台店前の歩道にのぼり旗を持って立ち、交通車両に対し、スピードダウンを呼びかける「スピードダウン作戦」を実施しました。ここは学童の通学路にもなっており、朝の時間帯は交通量の多さ、車のスピードの速さで、危険性が特に高い道路です。

ご協力いただきましたボランティアの皆様、誠にありがとうございました。



春の区内一斉清掃

環境衛生部会 藤原 優

当初予定の5月12日(日)が雨天の為、26日(日)に延期となったにもかかわらず、大勢の方に参加して頂き誠にありがとうございました。公園などの除草や枝の軽剪定等して頂き、どの場所も非常にきれいになったと感じます。

その時に「公園の木々が伸びすぎて、落葉も多い」等の声があり、翌日市役所に伝えた所、近い内に現地確認してもらえました。今後も皆様と協力して、より住み良い大野第一区を作ることが出来れば幸いです。

